
夢恋物語

真南

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

夢恋物語

【Nコード】

N8102C

【作者名】

真南

【あらすじ】

飯田園葉18歳。あの人を思い出しながら5年前を振り返る。真面目な栄介、モテる進、絵美。4人の想いが交差する・・・。

第1話 始まり

あの地獄のような暑さの夏から、いつのまにか秋に移り変わろうとしている。

涼しい風が、時折吹いている。

今日もいつもと同じ様に1日が終わってしまうのだろうか。

でも今日はあなたに逢える日。待っててね、すぐに逢いに行くから……

5年前。あの時はまだ、飯田園葉が13歳の頃だった。

桜が咲いて、春の風が吹いていた。入学式にぴったりの快晴で、違う小学校の子の顔ちらつと見ながら自分の教室に入っていた。

4月の内に友達はかなり出来た。というのも、この学校は、半分近くの生徒が小学校からのメンバーだからだ。そして園葉の幼馴染の白河絵美も同じクラスだった。

体育の時間。女子がきやあきやあ騒いでいた。お決まりのパターンだなあ、と思いつつ、見に行った。やっぱり……！あいつだ！園葉は確信した。

彼の名前は真川進。スポーツ万能、頭もいい、顔もいと、ミルハーンな女子に騒がれていた。

園葉はすごいなあ、と思っていたが、特にこれといった感情は無かった。

園葉が気になっているのは……吉井栄介。おとなしめで、話が

合うのだ。

そんな栄介と進は、対照的だが、昔から仲良しだった。栄介は眼鏡をつけているが、取ればもっとかっこいいのに、と園葉は思っている。

これからの中学校生活、どうなるんだろう。 続く

第1話 始まり（後書き）

この話は主要人物の1人、園葉視点の話です。恋愛小説なので、これから見所です。更新した時は是非見てください。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8102c/>

夢恋物語

2011年1月13日17時49分発行